

グループ名称

7

検討課題

たたく、つねる、大声を出す等の
利用者の対応について

検討課題から話し合いによって抽出された問題点

- ・ 異色行為。
- ・ ケア拒否。
- ・ 攻撃的な言動。
- ・ 利用者さんの理解力の低下などで、関わり合いやコミュニケーションが難しい。
- ・ 暴力行為。
- ・ 暴力や大声を出す人に対して、他の利用者さんが攻撃的になる。

問題点に対する解決策

- ・ 本人あるいは家族さんからの情報 「生活歴」を知る。アロケアのきっかけを知る。
- ・ スタッフによって言動が変わるのであれば、スタッフを交替させてみる。
交替することによって落ち着いたりうまくいくことがある。
- ・ 1つの手を考えてそれが効果的でないならまた次の手を考えてみる。
これが良いというのではなく、症状の進行によって対応は変えていく。
カンパレンスも何度も持って その都度ケアを変えていく。
- ・ 時間スケジュール、職員都合で対応するのではなく 個別対応で
関わっていく。
- ・ 言葉かけに気をつける。例えば「食事の時間ですよ」ではなく「食事の用意ができましたよ」と言う。言葉だけでなく「心」がともなわれないといけない。認知の方は感情が豊かになっているので 十分な配慮が必要。
- ・ 環境を整えてゆく (少しづつ手直し重ねていよい)
- ・ 職員の資質の向上
- ・ 利用者さん、入居者さんの好きなように、したいようにしていただく。そうすると案外落ち着かれることがある。